

河輪小コミスクだよ！

R4. 6. 3



新緑の季節となりました。令和4年度が始まって早くも2か月が過ぎました。5月には子供たちは運動会に向けた練習に励み、当日は練習の成果を発揮しました。

今年度から「学校運営協議会」（コミュニティ・スクール）が始まり、第1回学校運営協議会が開かれました。

【コミュニティ・スクールとは】

「学校運営協議会」を設置している学校のことで、学校と地域みなさんが力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能になる「地域とともにある学校づくり」の実現を目指します。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって「特色ある学校づくり」を進めていくことができます。そのために開かれるのが学校運営協議会です。コミュニティ・スクールにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、「やさしく・たくましく・輝く子」を育てていきます。

〈令和4年度学校運営協議会委員〉

会長	鈴木大介	(河輪地区自治会連合会会長 河輪町上自治会長)
副会長	渋谷德行	(河輪地区自治会連合会副会長 東町自治会長 河輪地区スポーツ振興会会長)
委員	太田尚吾	(ふるさと教育推進委員 交通安全ボランティア)
委員	藤田正治	(河輪地区社会福祉協議会会長 河輪放課後児童会会長)
委員	藤田沙奈江	(主任児童委員 交通安全ボランティア)
委員	中村健二	(PTA 会長)
委員	島津真理子	(PTA副会長)
委員	間宮年弘	(西町副自治会長 元小学校校長)

これから1年、上記のメンバーで学校運営やそれに必要な支援について話し合い、より良い河輪小となるよう努めていきたいと思っております。御協力よろしくお願ひいたします。

【第1回学校運営協議会が開かれました】

4月15日の協議会では、委員の皆さんに今年度の学校運営方針を御承認いただきました。今年度の学校教育目標「やさしくたくましく 輝く子」です。知・徳・体の調和のとれた子供を育てていくこと、共生を表す「まんまるのころ」を合言葉に、「一人一人を尊重し、人とのふれあいや和（輪）を大切にするころ」を育てていくことを目標としているとのことです。

委員の皆さんからは、「学校に来ると教員が児童と運動場で遊ぶ様子を何度も見かけたので、教員が児童と関わる時間が長く、運営方針通りだと思う。」「登下校の様子は、上級生が下級生のお世話をしたり、楽しく話をしながら歩いていたり、ほほえましいです。」「と児童を見守ってくださる温かい御意見をいただきました。



※第2回学校運営協議会は、6月30日（木）の予定です。